

令和6年度久喜市スポーツ関連事業実績報告

第2期久喜市スポーツ推進計画

基本目標1 スポーツ活動の推進

※斜線部分は未実施事業もしくは中止となった事業です。

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)スポーツ事業 の充実	①スポーツイベント・教室 等の開催・充実	久喜マラソン大会 (第10回)	市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図るため、誰もが気軽に参加できるマラソン大会を実施する。	①令和7年3月23日(日) ②久喜市総合運動公園(スタート・ゴール) ③3,700人 ④3,050人 ⑤ハーフの部2,162人/ハーフペアリレーの部108人/3kmの部369人/1.5kmの部197人/1.5kmファミリーの214人	第9回大会に比べ、約150人参加者が増加し、当日の天候にも恵まれたことから、市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図ることができた。 第11回大会に向けて、更なる参加率を向上するため、PR等を工夫する必要がある。	スポーツ振興課
		久喜中央地区市民体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年11月3日(日) ②本町小学校 ③－ ④－ ⑤－	雨天によるグラウンド状態不良のため未実施	生涯学習課
		江面地区市民体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年9月29日(日) ②江面小学校 ③－ ④約550人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		久喜東地区市民体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月6日(日) ②太田小学校 ③－ ④約650人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		青葉地区市民体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月27日(日) ②青毛小学校 ③－ ④－ ⑤－	選挙のため未実施	生涯学習課
		きよく大運動会 (清久地区市民体育祭)	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月12日(土) ②清久小学校 ③－ ④約580人 ⑤玉入れ、大玉おくり等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		菖蒲地区体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月27日(日) ②菖蒲中学校 ③－ ④－ ⑤－	選挙のため未実施	生涯学習課
		栗橋地区体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月6日(日) ②南栗橋スポーツ広場 ③－ ④約250人 ⑤玉入れ、大玉転がし等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		鷲宮地区体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月13日(日) ②鷲宮運動広場 ③－ ④約1,400人 ⑤玉入れ、リレー等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		新体力テスト	市民の健康・体力づくりへの意識高揚を図るとともに、体力・運動能力に係る行政上の資料を得るため、握力、柔軟性、持久力等の6項目のテストを実施する。	①令和6年9月22日(日) ②鷲宮体育センター ③定員なし ④46人 ⑤【20～64歳】握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅跳び 【65～79歳】握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、10m障害物歩行、6分間歩行 終了後、測定結果を個人へ配布した。	市民の健康・体力づくりへの意識高揚を図るとともに、個人の年齢においての体力・運動能力を把握、認識することができた。また、民間企業と共催で血圧測定及びベジチェックを行い、健康チェックも行うことができた。 さらに多くの市民の方に参加いただけるよう周知、呼びかけを行う必要がある。	スポーツ振興課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)スポーツ事業の充実	①スポーツイベント・教室等の開催・充実	くき健康ウォーク	市民の健康と体力の増進を図るとともにコミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すため、くき健康ウォークを開催する。	①令和6年10月20日(日) ②久喜地区(久喜総合文化会館スタート・ゴール) ③200人 ④29チーム73人 ⑤地図をもとにチェックポイントを回り、写真を撮ってポイントを獲得するフォトロゲイニング形式で実施した。	チーム参加型ウォーキングイベントを実施することにより、市民の健康増進及び交流を図ることができた。 今後は日本フォトロゲイニング協会へ委託しているチェックポイント選定や地図作成などの業務を見直し、経費削減に努める必要がある。	スポーツ振興課
		ふれあいスポレク・フェスタ	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図るとともに、参加者の交流を深めるため、ポッチャをはじめとするスポーツ・レクリエーションを楽しむイベントを実施する。	①令和6年12月16日(月) ②埼玉県立久喜特別支援学校 ③定員なし ④31人 ⑤特別支援学校と協力し、高等部生徒を対象にカラーリングやスカットボール、バケツでポンなどの障がいの有無にかかわらず楽しめるスポーツレクリエーションの体験・普及を行った。	障がいの有無に関わらず、誰でも参加できるスポーツ・レクリエーションを体験することで、スポーツに親しむとともに、参加者の交流を深めることができた。 より多くの方に体験していただけるよう、実施方法について検討していく。	スポーツ振興課 (主催:スポーツ推進委員協議会)
		綱引大会	どなたでも手軽に参加できるコミュニティ・スポーツである綱引を通じて、健康づくり、体力向上及び交流を図るため、綱引大会を実施する。	①令和6年12月1日(日) ②毎日興業アリーナ 久喜 メインアリーナ ③定員なし ④79チーム725人 ⑤小学生男女混合(低学年、中学年、高学年)、一般混合男女混合	市民の健康づくり・体力向上及び交流を図るため、どなたでも手軽に参加できるスポーツ大会を開催し、多くの方が参加した。 コロナ禍以降、参加人数が増加傾向にあるため、引き続き同規模での開催を目指す。	スポーツ振興課
		スポーツ体験会	運動習慣のきっかけ作りや様々なスポーツに触れ合う場の提供として体験会を実施する。	【健幸・スポーツフェスタKUKI in アリオ鷲宮】 ①令和6年11月24日(日) ②アリオ鷲宮館内外 ③- ④延べ500人 ⑤12月22日の健幸・スポーツフェスタのプレイベントとして、モルックやスケボー、ポッチャなど買い物ついでに楽しめるイベントを開催した。	商業施設で実施することで買い物客がメインターゲットとなり、多くの方が参加した。 また、企業や学校と連携することによりイベント全体として賑わいを創出できた。 今後は、スポーツ体験会を健幸・スポーツフェスタに統合し、より多くの方に様々なスポーツに触れる機会を提供していく。	スポーツ振興課
		健幸・スポーツフェスタ(共催)	スポーツ・健康増進・食・ワークショップなどを総合的に楽しめるイベントを開催し、スポーツに親しんでもらう。総合的なスポーツイベントを実施する。	【健幸・スポーツフェスタKUKI in アリオ鷲宮】 ①令和6年11月24日(日) ②アリオ鷲宮館内外 ③- ④延べ500人 ⑤12月22日の健幸・スポーツフェスタのプレイベントとして、モルックやスケボー、ポッチャなど買い物ついでに楽しめるイベントを開催した。 【健幸・スポーツフェスタKUKI】 ①令和6年12月22日(日) ②毎日興業アリーナ久喜 ③- ④延べ2,917人 ⑤スポーツ・健康増進・食・ワークショップなどを総合的に楽しめるイベントを開催した。	11月24日は初開催である12月22日の健幸・スポーツフェスタのプレイベントとしてアリオ鷲宮で実施することにより機運醸成を図れた。 12月22日は3x3やスケートボード、デジタルスポーツマシンなど20を超えるコンテンツを展開したことで、性別、年齢、障がいの有無にかかわらず参加を促すことができた。 また、健康ブースとスポーツブースを設けたことが好評であった。ただし、ブース間の回遊性は少し弱い点があったことから、次回は各ブース回遊の仕掛けをきちんと設計する必要がある。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
		なわとびフェスタ	市民の健康づくり・体力向上及び交流を図るため、気軽に参加できるなわとびフェスタを実施する。	①令和7年2月11日(祝) ②毎日興業アリーナ久喜 ③定員なし ④延べ400名 ⑤個人種目として親子跳びと名人(前跳び、後ろ跳び、あや跳び、二重跳びの4種目)、チーム種目として長縄8の字跳びを実施した。	なわとびを通じて、市民の健康づくり・体力向上及び交流を図ることができた。当初参加人数が少数だったため、申込期間を延長した。周知方法等検討する必要がある。	スポーツ振興課 (主催:スポーツ推進委員協議会)
	②地域活性化につながるスポーツイベントの開催	3x3 KUKI 小学生大会(共催)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会より正式種目となり、久喜高校が日本一になったことがある3x3バスケットボールについて、市内に専用コートが設置されることから、機運醸成を図るため、小学生による体験型イベントを市民団体と連携し、開催する。	①令和6年7月21日(日) ②毎日興業アリーナ久喜 ③- ④368人 ⑤機運醸成を図るため、小学生による体験型イベントを市民団体と連携し、開催した。	過去最高の参加人数(前年は約200名)となり、小学生の体験・交流を通じた3x3の機運醸成を図ることができた。市外へ参加を呼び掛けたことが大きく、引き続き市内外へ参加を呼び掛けていく。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)スポーツ事業の充実	②地域活性化につながるスポーツイベントの開催	3x3 KUKI CUP (共催)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会より正式種目となり、久喜高校が日本一になったことがある3x3バスケットボールについて、市内に専用コートが設置されることから、機運醸成を図るため、市内外の中高生によるトーナメント方式のイベントを市民団体と連携し、開催する。	①令和6年7月22日(月) ②毎日興業アリーナ久喜 ③－ ④548人 ⑤機運醸成を図るため、市内外の中高生によるトーナメント方式のイベントを市民団体と連携し、開催した。	過去最高の参加人数(前年は約400名)となり、中高生の体験・交流を通じた3x3の機運醸成を図ることができた。3x3の機運は高まっているが、大会開催の機会は少ないため、参加希望者は多い。引き続き大会の充実化を図る。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
		3x3 KUKI HIGH SCHOOL CHAMPIONSHIPS (共催)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会より正式種目となり、久喜高校が日本一になったことがある3x3バスケットボールについて、市内に専用コートが設置されることから、機運醸成を図るため、高校生によるトーナメント方式のイベントを市民団体と連携し、商業施設で開催する。	①令和6年10月19日(土) ②モラージュ菖蒲 ③－ ④1,000人 ⑤機運醸成を図るため、高校生によるトーナメント方式のイベントを市民団体と連携し、商業施設で開催した。	商業施設を会場とすることで、観客の増加及び3x3の認知度向上が図れた。 3回目となるが、安定した運営体制が築けている。引き続き商業施設と連携して大会の充実化を図る。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
		プロギングイベント (共催)	スウェーデン生まれのゴミ拾い×ランニングイベント「プロギング」を民間事業者と連携して実施する。 (連携)	①令和6年10月6日(日) ②久喜市内 ③－ ④52人 ⑤スウェーデン生まれのゴミ拾い×ランニングイベント「プロギング」を民間事業者と連携して実施した。	健康増進としての取り組みだけでなく環境意識の醸成も図ることができた。参加者の6割が市外参加者であったことから、周知を徹底していく。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
		久喜中央地区市民体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年11月3日(日) ②本町小学校 ③－ ④－ ⑤－	雨天によるグラウンド状態不良のため未実施	生涯学習課
		江面地区市民体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年9月29日(日) ②江面小学校 ③－ ④約550人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		久喜東地区市民体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月6日(日) ②太田小学校 ③－ ④約650人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		青葉地区市民体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月27日(日) ②青毛小学校 ③－ ④－ ⑤－	選挙のため未実施	生涯学習課
		きよく大運動会 (清久地区市民体育祭) ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月12日(土) ②清久小学校 ③－ ④約580人 ⑤玉入れ、大玉おくり等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		菖蒲地区体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月27日(日) ②菖蒲中学校 ③－ ④－ ⑤－	選挙のため未実施	生涯学習課
		栗橋地区体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月6日(日) ②南栗橋スポーツ広場 ③－ ④約250人 ⑤玉入れ、大玉転がし等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		鷺宮地区体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和6年10月13日(日) ②鷺宮運動広場 ③－ ④約1,400人 ⑤玉入れ、リレー等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(2)子どものスポーツ活動の推進	①幼児期におけるスポーツ活動の推進のための連携	体育事業(バドミントン)	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和6年5月11日(土) ②児童センター ③定員なし ④5人 ⑤バドミントン	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		体育事業(卓球)	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和6年11月9日(土) ②児童センター ③定員なし ④1人 ⑤卓球	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		体育事業(ドッジボール)	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和7年1月25日(土) ②児童センター ③定員なし ④26人 ⑤ドッジボール	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		体育事業(大縄跳び)	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和7年3月22日(土) ②児童センター ③定員なし ④6人 ⑤大縄跳び	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		ミニ運動会	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和6年5月30日(木) ②鷺宮東コミュニティセンター ③20組 ④16組 ⑤かけっこ、玉入れ等	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		親子ヨガ	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和6年10月22日(火) ②鷺宮児童館 ③10組 ④4組 ⑤親子ヨガ	ヨガを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や、親子同士のふれあいの時間の増幅を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		ミニ運動会	子育て中の親子が気軽に立ち寄り、子どもたちが安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供する。	【久喜】 ①令和6年9月20日 ②久喜東コミュニティセンター ③親子20組 ④親子37人 【栗橋】 ①令和6年9月13日 ②栗橋コミュニティセンター ③親子16組 ④親子35人 【鷺宮】 ①令和6年9月28日 ②鷺宮地域子育て支援センター園庭 ③親子18組 ④親子59人 【共通】 ⑤かけっこ、障害物競走、体操 等	久喜地域子育て支援センター、栗橋地域子育て支援センター、鷺宮子育て支援センターで各種事業を行うことにより、参加者間の交流や子育て家庭への支援を図ることができた。	子育て支援課
		親子リズム・運動遊び	子育て中の親子が気軽に立ち寄り、子どもたちが安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供する。	【久喜】 ①令和7年3月6日 ②久喜東コミュニティセンター ③親子25組 ④親子49人 ⑤ピアノの曲に合わせたマラカスを使ったリズム遊び	事業を行うことにより、参加者間の交流や子育て家庭への支援を図ることができた。	子育て支援課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(2)子どものスポーツ活動の推進	①幼児期におけるスポーツ活動の推進のための連携	親子ストレッチ (ヨガ、フィットネス等)	子育て中の親子が気軽に立ち寄り、子どもたちが安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供する。	【久喜】 ①令和6年5月15日 ②久喜東コミュニティセンター ③親子20組 ④親子23人 【栗橋1】 ①令和6年6月29日 ②栗橋コミュニティーセンター ③親子15組 ④親子21人 【栗橋2】 ①令和6年11月13日 ②栗橋地域子育て支援センター ③親子15組 ④親子25人 【鷺宮1】 ①令和6年5月23日 ②鷺宮地域子育て支援センター園庭 ③親子15組 ④親子30人 【鷺宮2】 ①令和7年1月24日 ②鷺宮地域子育て支援センター園庭 ③親子12組 ④親子25人 【共通】 ⑤ヨガ、ストレッチフィットネス 等	久喜地域子育て支援センター、栗橋地域子育て支援センター、鷺宮子育て支援センターで各種事業を行うことにより、参加者間の交流や子育て家庭への支援を図ることができた。	子育て支援課
	②スポーツに親しむことができる機会の確保	放課後子ども教室推進事業 (ゆうゆうプラザ)	放課後や週末等に小学校の施設等を活用し、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、様々な生涯学習に携わる地域住民の協力のもと、子どもたちに、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	①各ゆうゆうプラザによる ②各ゆうゆうプラザによる ③－ ④各種球技・陸上競技・ダンス・武道等の活動体験など、各ゆうゆうプラザによる	多くの子どもたちに安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、様々な生涯学習に携わる地域住民の協力のもと、子どもたちに、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することができた。 実施委員やサポーターの担い手が減少傾向にあるため、チラシやSNS、口コミなど様々な方法で募集を行う。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:ふれあいスポーツ・グラウンドゴルフ)	小学生から高齢者までのふれあいを目的にグラウンドゴルフを開催する。	①令和6年4月27日(土) ②総合運動公園多目的広場 ③40人 ④38人 ⑤グラウンドゴルフ	ふれあいを目的にグラウンドゴルフを実施し、地域間での交流を図ることができた。 参加対象に子供も入れているが、参加希望が無い場合、子供が参加しやすくなる仕組みを検討する。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:ポッチャ教室)	小学生を対象に、ポッチャを楽しみながら、参加者同士の親交を深める。	①令和6年8月19日(月) ②青葉小学校体育館 ③18人 ④27人 ⑤ポッチャ	ポッチャはパラリンピック競技にもなっており、教室を通して体験していただくことで、ニュースポーツを周知することにも繋がった。 今後も気軽に実施できるスポーツの機会を確保する。	生涯学習課
		3x3 KUKI 小学生大会 (共催) ※再掲	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会より正式種目となり、久喜高校が日本一になったことがある3x3バスケットボールについて、市内に専用コートが設置されることから、機運醸成を図るため、小学生による体験型イベントを市民団体と連携し、開催する。	①令和6年7月21日(日) ②毎日興業アリーナ久喜 ③－ ④368人 ⑤機運醸成を図るため、小学生による体験型イベントを市民団体と連携し、開催した。	過去最高の参加人数(前年は約200名)となり、小学生の体験・交流を通じた3x3の機運醸成を図ることができた。市外へ参加を呼び掛けたことが大きく、引き続き市内外へ参加を呼び掛けていく。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(2)子どものスポーツ活動の推進	②スポーツに親しむことができる機会の確保	3x3 KUKI CUP (共催) ※再掲	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会より正式種目となり、久喜高校が日本一になったことがある3x3バスケットボールについて、市内に専用コートが設置されることから、機運醸成を図るため、市内外の中高生によるトーナメント方式のイベントを市民団体と連携し、開催する。	①令和6年7月22日(月) ②毎日興業アリーナ久喜 ③- ④548人 ⑤機運醸成を図るため、市内外の中高生によるトーナメント方式のイベントを市民団体と連携し、開催した。	過去最高の参加人数(前年は約400名)となり、中高生の体験・交流を通じた3x3の機運醸成を図ることができた。3x3の機運は高まっているが、大会開催の機会は少ないため、参加希望者は多い。引き続き大会の充実化を図る。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
		3x3 KUKI HIGH SCHOOL CHAMPIONSHIPS (共催) ※再掲	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会より正式種目となり、久喜高校が日本一になったことがある3x3バスケットボールについて、市内に専用コートが設置されることから、機運醸成を図るため、高校生によるトーナメント方式のイベントを市民団体と連携し、商業施設で開催する。	①令和6年10月19日(土) ②モラージュ菖蒲 ③- ④1,000人 ⑤機運醸成を図るため、高校生によるトーナメント方式のイベントを市民団体と連携し、商業施設で開催した。	商業施設を会場とすることで、観客の増加及び3x3の認知度向上が図れた。3回目となるが、安定した運営体制が築けている。引き続き商業施設と連携して大会の充実化を図る。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
(3)成人のスポーツ活動の推進	①親子スポーツ事業の実施・充実	久喜マラソン大会 (第10回) ※再掲	市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図るため、誰もが気軽に参加できるマラソン大会を実施する。	①令和7年3月23日(日) ②久喜市総合運動公園(スタート・ゴール) ③3,700人 ④3,050人 ⑤ハーフの部2,162人/ハーフベアリレーの部108人/3kmの部369人/1.5kmの部197人/1.5kmファミリーの214人	第9回大会に比べ、約150人参加者が増加し、当日の天候にも恵まれたことから、市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図ることができた。第11回大会に向けて、更なる参加率を向上するため、PR等を工夫する必要がある。	スポーツ振興課
	②気軽に実施できるスポーツの機会の確保	健康づくり推進事業	企業等との包括連携を活用した運動教室を実施する。	①令和6年11月13日・11月15日 ②中央保健センター・鷲宮中央コミュニティセンター ③15人・25人 ④13人・20人 ⑤ウォーキング講座、コバトンALKOOマイレージの紹介	終了後のアンケートでは、参加者の90%以上が「大変参考になった」「参考になった」と回答した。申し込み人数が多く、満足度も高かったことから、来年度以降も実施していく。	地域保健課
		健康講座 ※他地区保健センターを含む	健康に関する必要な知識の普及、情報の提供及び、適切な指導を行うことにより、自己の健康意識の高揚を図るとともに、生活習慣の改善を促す。	①令和7年3月15日 ②ふれあいセンター久喜 ③50人 ④25人 ⑤女性ホルモンと健康に関する講話	テーマが女性の健康についてであり、対象者を20代から50代の女性とその家族、と設定したことで、参加者数が伸び悩んだ。内容は、終了後のアンケートで「大変参考になった」「少し参考になった」が90%を超え、有意義な講話であった。来年度は対象者や周知方法を検討し、より多くの市民に参加してもらえるようにしていく。	地域保健課
		健康マイレージ事業	楽しみながら健康づくりができるコバトンALKOOマイレージに参加し、市民の健康増進を図る。	①令和6年4月1日～令和7年3月31日 ②- ③- ④1,252人 ⑤スマホに専用アプリをインストールして参加。歩いた歩数でポイントがつき、ポイントに応じて抽選で景品がも	昨年度まで実施していた、埼玉県コバトン健康マイレージ効果検証等業務最終報告書によると、費用対効果が確認できたことから、コバトンALKOOマイレージについても費用対効果が見込まれる。今後も、コバトンALKOOマイレージを広く周知し、利用者を増やしていく。	地域保健課
		生涯学習出前講座 (平成22年度～)	市民の方が講座メニューの中から学びたいものを選んで申し込むと、指定された場所へ講師が出向いて講義する生涯学習出前講座を実施する。	令和6年度の「ニュースポーツ講座」の申し込みは1件であった。 ①令和6年6月24日 13:40～15:20 ②菖蒲東小学校 ③28人 ④ニュースポーツ体験(ボッチャ、モルック、RDチャレンジ、スマイルボウリング)	令和5年度から開始した公開出前講座などを通して、広く市民に本事業の周知を図り、利用数の増加を目指す。令和6年度においても、本事業を通して、市内の団体に対し、生涯学習の機会を提供していく。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:ボッチャ教室)	ボッチャを楽しみながら、参加者同士の親交を深める。	①令和7年2月18日(火) ②農村センター／久喜南コミュニティセンター ③18人 ④15人 ⑤ボッチャ	ボッチャはパラリンピック競技にもなっており、教室を通して体験していただくことで、ニュースポーツを周知することにも繋がった。今後も気軽に実施できるスポーツの機会を確保する。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:いきいき☆ウォーキング)	足利市周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和6年12月12日(木) ②足利市内 ③20人 ④20人 ⑤足利市内の史跡、神社仏閣などを巡りながらウォーキングの基礎を学ぶ。	足利市内の史跡や神社仏閣を散策しながら、健康的な歩き方を学ぶことができた。今後も行先や開催時期等を検討し開催していく。	生涯学習課
		公民館事業(久喜東地区:おとな散歩)	長瀬町周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和6年11月13日(水) ②長瀬町、宝登山 ③20人 ④19人 ⑤長瀬の石畳、宝登山などを巡りながらウォーキングの基礎を学ぶ。	長瀬町の石畳や、宝登山をハイキングしながら、足場の悪い場所での歩き方や坂道の歩き方を含め、ウォーキングの基礎を学ぶことができた。今後も行先や開催時期を検討し開催していく。	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(3)成人のスポーツ活動の推進	②気軽に実施できるスポーツの機会の確保	公民館事業(久喜東地区:健康ウォーキング)	近隣市町を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年3月4日(火) ②杉戸町内 ③20人 ④15人 ⑤杉戸宿や古墳、江戸川沿いを歩きながらウォーキングの基礎を学ぶ。	歴史のある杉戸宿や古墳などを散策しながら、健康的なウォーキングの方法を学ぶことができた。今後も身近で魅力のある場所を中心に検討し、開催していく。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:いきいき☆ウォーキング)	市バスで県外の観光名所を訪れ、ウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年3月18日(火) ②足利市内 ③20人 ④20人 ⑤足利学校や織姫神社などを歩きながらウォーキングの基礎を学ぶ。	歴史のある足利学校や織姫神社などを散策しながら、健康的なウォーキングの方法を学ぶことができた。今後も身近で魅力のある場所を中心に検討し、開催していく。	生涯学習課
		公民館事業(清久地区:街歩き散歩)	市内(菖蒲地区)を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年3月18日(金) ②市内(菖蒲地区) ③20人 ④11人 ⑤市内(菖蒲地区)の歴史を学びながらウォーキングの基礎を学ぶ。	観光ボランティアガイドの案内により、菖蒲町栢間地区の歴史や文化財をめぐりながら街歩きを行った。森下コミュニティセンターを起点に、神明神社とその参道、天王山塚古墳、内藤家陣屋跡、内藤家墓地の順に巡り、参加者の健康増進にも繋げることができた。参加者が少なかったため、開催時期や周知方法を検討し、参加者を確保していく。	生涯学習課
		公民館事業(栗橋地区:ポッチャ体験教室)	ポッチャを楽しみながら、参加者同士の親交を深める。	①令和7年7月11日(木) ②栗橋中央コミュニティセンター ③20人 ④21人 ⑤ポッチャ	ポッチャはパラリンピック競技にもなっており、教室を通して体験していただくことで、ニュースポーツを周知することにも繋がった。今後も気軽に実施できるスポーツの機会を確保する。	生涯学習課
		公民館事業(栗橋地区:街歩き散歩)	市内(栗橋地区)を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和6年11月22日(金) ②市内(栗橋地区) ③20人 ④13人 ⑤市内(栗橋地区)の歴史を学びながらウォーキングの基礎を学ぶ。	観光ボランティアガイドの説明を聞きながら、栗橋関所開設400年を迎えた栗橋関所跡を中心に栗橋宿史跡を巡り街歩きをして、栗橋地区の新たな発見と参加者の健康増進にも繋げることができた。参加者が少なかったため、開催時期や周知方法を検討し、参加者を確保していく。	生涯学習課
		公民館事業(栗橋地区:バスハイク)	市外を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年3月11日(火) ②川越市内 ③20人 ④18人 ⑤川越の名所を巡りながらウォーキングの基礎を学ぶ。	川越市内の神社仏閣を中心に、蔵造りの街並みを巡りながらウォーキングを楽しむことができた。参加者の健康増進に繋げることができた。今後も気軽に健康増進が図れる機会を確保する。	生涯学習課
		公民館事業(鷺宮地区:楽しいハイキング)	蠟梅の四季に、初心者でも楽しめる気軽なハイキングを実施する。	①令和7年1月31日(金) ②長瀬町、宝登山 ③20人 ④19人 ⑤宝登山山頂でハイキング	天候にも恵まれ、宝登山山頂の蠟梅を観ながら、ハイキングを楽しむことができた。参加者同士の交流もあり、健康増進にも繋げることができた。今後も行先や開催時期を検討し開催していく。	生涯学習課
(4)高齢者のスポーツ活動の推進	①身近な地域での健康・体力づくり活動の支援	健康づくり推進事業 ※再掲	企業等との包括連携を活用した運動教室を実施する。	①令和6年11月13日・11月15日 ②中央保健センター・鷺宮中央コミュニティセンター ③15名・25名 ④13名・20名 ⑤ウォーキング講座、コバトンALKOOマイレージの紹介	終了後のアンケートでは、参加者の90%以上が「大変参考になった」「参考になった」と回答した。申し込み人数が多く、満足度も高かったことから、来年度以降も実施していく。	地域保健課
		健康講座 ※再掲	健康に関する必要な知識の普及、情報の提供及び、適切な指導を行うことにより、自己の健康意識の高揚を図るとともに、生活習慣の改善を促す。	①令和7年3月15日 ②ふれあいセンター久喜 ③50名 ④25名 ⑤女性ホルモンとの付き合い方に関する講話	テーマが女性の健康についてであり、対象者を20代から50代の女性とその家族、と設定したことで、参加者数が少なかった。内容は、終了後のアンケートで「大変参考になった」「少し参考になった」が90%を超え、有意義な講話であった。来年度は対象者や周知方法を検討し、より多くの市民に参加してもらえるようにする。	地域保健課
		公民館事業(江面地区:ふれあいスポーツ・グラウンドゴルフ) ※再掲	小学生から高齢者までのふれあいを目的にグラウンドゴルフを開催する。	①令和6年4月27日(土) ②総合運動公園多目的広場 ③40人 ④38人 ⑤グラウンドゴルフ	ふれあいを目的にグラウンドゴルフを実施し、地域間での交流を図ることが出来た。参加対象に子供も入れているが、参加希望が無い場合、子供が参加しやすくなる仕組みを検討する。	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(4)高齢者のスポーツ活動の推進	①身近な地域での健康・体力づくり活動の支援	公民館事業(江面地区:ポッチャ教室) ※再掲	ポッチャを楽しみながら、参加者同士の親交を深める。	①令和7年2月18日(火) ②農村センター／久喜南コミュニティセンター ③18人 ④15人 ⑤ポッチャ	ポッチャはパラリンピック競技にもなっており、教室を通して体験していただくことで、ニュースポーツを周知することにも繋がった。 今後も気軽に実施できるスポーツの機会を確保する。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:いきいき☆ウォーキング) ※再掲	足利市周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和6年12月12日(木) ②足利市内 ③20人 ④20人 ⑤足利市内の史跡、神社仏閣などを巡りながらウォーキングの基礎を学ぶ。	足利市内の史跡や神社仏閣を散策しながら、健康的な歩き方を学ぶことができた。 今後も行先や開催時期等を検討し開催していく。	生涯学習課
		公民館事業(久喜東地区:おとな散歩) ※再掲	長瀬町周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和6年11月13日(水) ②長瀬町、宝登山 ③20人 ④19人 ⑤長瀬の石畳、宝登山などを巡りながらウォーキングの基礎を学ぶ。	長瀬町の石畳や、宝登山をハイキングしながら、足場の悪い場所での歩き方や坂道の歩き方を含め、ウォーキングの基礎を学ぶことができた。 今後も行先や開催時期を検討し開催していく。	生涯学習課
		公民館事業(久喜東地区:健康ウォーキング) ※再掲	近隣市町を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年3月4日(火) ②杉戸町内 ③20人 ④15人 ⑤杉戸宿や古墳、江戸川沿いを歩きながらウォーキングの基礎を学ぶ。	歴史のある杉戸宿や古墳などを散策しながら、健康的なウォーキングの方法を学ぶことができた。 今後も身近で魅力のある場所を中心に検討し、開催していく。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:いきいき☆ウォーキング) ※再掲	市バスで県外の観光名所を訪れ、ウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年3月18日(火) ②足利市内 ③20人 ④20人 ⑤足利学校や織姫神社などを歩きながらウォーキングの基礎を学ぶ。	歴史のある足利学校や織姫神社などを散策しながら、健康的なウォーキングの方法を学ぶことができた。 今後も身近で魅力のある場所を中心に検討し、開催していく。	生涯学習課
		公民館事業(清久地区:街歩き散歩) ※再掲	市内(菖蒲地区)を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年3月18日(金) ②市内(菖蒲地区) ③20人 ④11人 ⑤市内(菖蒲地区)の歴史を学びながらウォーキングの基礎を学ぶ。	観光ボランティアガイドの案内により、菖蒲町栢間地区の歴史や文化財をめぐりながら街歩きを行った。森下コミュニティセンターを起点に、神明神社とその参道、天王山塚古墳、内藤家陣屋跡、内藤家墓地の順に巡り、参加者の健康増進にも繋げることができた。参加者が少なかったため、開催時期や周知方法を検討し、参加者を確保していく。	生涯学習課
		公民館事業(栗橋地区:ポッチャ体験教室) ※再掲	ポッチャを楽しみながら、参加者同士の親交を深める。	①令和6年7月11日(木) ②栗橋中央コミュニティセンター ③20人 ④21人 ⑤ポッチャ	ポッチャはパラリンピック競技にもなっており、教室を通して体験していただくことで、ニュースポーツを周知することにも繋がった。 今後も気軽に実施できるスポーツの機会を確保する。	生涯学習課
		公民館事業(栗橋地区:街歩き散歩) ※再掲	市内(栗橋地区)を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和6年11月22日(金) ②市内(栗橋地区) ③20人 ④13人 ⑤市内(栗橋地区)の歴史を学びながらウォーキングの基礎を学ぶ。	観光ボランティアガイドの説明を聞きながら、栗橋関所開設400年を迎えた栗橋関所跡を中心に栗橋宿史跡を巡り街歩きをして、栗橋地区の新たな発見と参加者の健康増進にも繋げることができた。参加者が少なかったため、開催時期や周知方法を検討し、参加者を確保していく。	生涯学習課
		公民館事業(栗橋地区:バスハイク) ※再掲	市外を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年3月11日(火) ②川越市内 ③20人 ④18人 ⑤川越の名所を巡りながらウォーキングの基礎を学ぶ。	川越市内の神社仏閣を中心に、蔵造りの街並みを巡りながらウォーキングを楽しむことができた。参加者の健康増進に繋げることができた。今後も気軽に健康増進が図れる機会を確保する。	生涯学習課
		公民館事業(鶯宮地区:楽しいハイキング) ※再掲	蠟梅の四季に、初心者でも楽しめる気軽なハイキングを実施する。	①令和7年1月31日(金) ②長瀬町、宝登山 ③20人 ④19人 ⑤宝登山山頂でハイキング	天候にも恵まれ、宝登山山頂の蠟梅を観ながら、ハイキングを楽しむことができた。 参加者同士の交流もあり、健康増進にも繋げることができた。今後も行先や開催時期を検討し開催していく。	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(4)高齢者のスポーツ活動の推進	①身近な地域での健康・体力づくり活動の支援	はつらつ運動教室	65歳以上の高齢者を対象に、ボランティアリーダー(はつらつリーダー)の指導による介護予防のための運動及び体力評価を実施する。	①R6年4月～R7年3月(通年) ②市内39会場(清久コミュニティセンター等) ③各会場により参加可能人数が異なる ④20,200人(延べ参加者数) ⑤65歳以上の高齢者を対象に介護予防のための運動及び体力評価を実施する。	はつらつリーダーの指導のもと、介護予防のための運動を行うことができた。 会場によって、参加者数の差が大きいため、満遍なく利用者を割り振ることが今後の課題である。	高齢者福祉課
		一般介護予防事業(柔道整復師による元気アップ体操教室)	高齢者の身体の特徴に合わせた、「身体の痛みの予防と介護予防のための運動」に関する知識の普及・啓発を実施する。	①令和6年10月1日・8日・15日・17日・22日・24日・31日・11月7日 ②清久コミュニティセンター・鷲宮コミュニティセンター ③各会場25人ずつ ④165人(延べ参加者数) ⑤介護予防のための体操(膝、腰、肩の痛みを予防するストレッチ体操など)	柔道整復師の指導のもと、高齢者の身体の特徴に合わせ、介護予防のための運動や知識を普及することができた。 介護予防の普及のため、初めて参加する方を増やすことが今後の課題である。	高齢者福祉課
(5)誰もが参加できるパラスポーツの推進	①障がいの有無に関わらず気軽に参加できるスポーツイベントの実施	ふれあいスポレク・フェスタ ※再掲	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図るとともに、参加者の交流を深めるため、ポッチャをはじめとするスポーツ・レクリエーションを楽しむイベントを実施する。	①令和6年12月16日(月) ②埼玉県立久喜特別支援学校 ③定員なし ④31人 ⑤特別支援学校と協力し、高等部生徒を対象にカラーリングやスカットボール、バケツでポンなどの障がいの有無にかかわらず楽しめるスポーツレクリエーションの体験・普及を行った。	障がいの有無に関わらず、誰でも参加できるスポーツ・レクリエーションを体験することで、スポーツに親しむとともに、参加者の交流を深めることができた。 より多くの方に体験していただけるよう、実施方法について検討していく。	スポーツ振興課 (主催:スポーツ推進委員協議会)
	②障がいの有無に関わらず気軽に参加できるスポーツイベントの支援	パラスポーツの支援	パラスポーツ競技活動を支援するため、活動場所の提供や市広報紙の掲載等による支援する。	①令和6年6月1日(土)、6月2日(日)、9月21日(土)、9月22日(日)、11月9日(土)、11月10日(日) ②毎日興業アリーナ 久喜 メインアリーナ ③ー ④延600人 ⑤スペシャルオリンピックス日本・埼玉設立20周年記念大会として、知的障がい者と健常者を中心にフロアボール、卓球、バスケットボールを実施した。	知的障がい者と健常者がチームを組んで競技を行うことによって、相互理解を深めることができ、インクルーシブ社会の促進が図れた。 今後は、知的障がい者に限らず、誰もが気軽に参加できるパラスポーツの支援を行う必要がある。	スポーツ振興課
(6)競技スポーツの推進	①スポーツ競技大会出場選手奨励金	スポーツ競技大会出場選手奨励金	制度設立時から情勢が変化してきたことや、各種スポーツ競技の振興を図るという所期の目的を果たしたことから、令和4年度をもって廃止とした。			スポーツ振興課
	②広報及び表彰	表敬訪問	日本代表として国際大会に出場した選手や国民体育大会等において優秀な成績を収めたアスリートの活躍を広く市民に周知する。	①令和6年4月～令和7年3月まで ②窓口:スポーツ振興課 ③表敬訪問件数:7件 ④国際大会等に出場した選手の方を市長室にお招きし、その様子を広報に掲載した。	国民体育大会等において優秀な成績を収めたアスリートの活躍を広く市民に周知することができた。	スポーツ振興課
		各種スポーツレクリエーション団体表彰	市スポーツ協会及び市スポーツ少年団の活動において、優秀な成績を修められた個人及び団体や指導活動に貢献された指導者を表彰する。	各総会において、対象者を表彰した。 スポーツ少年団:12件(1団体、11人) スポーツ協会:66件(4団体、62人)	優秀な成績を修められた個人及び団体や指導活動に貢献された指導者の活躍により、スポーツレクリエーションの推進を図ることができた。	スポーツ振興課 (主催:スポーツ協会、スポーツ少年団)

基本目標2 学校等における体育・スポーツ活動の充実

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)学校等における運動の充実	①運動が好きな子どもの育成と体育的活動の実施・充実	健康な体づくり指導	新体力テストの分析結果に基づき、体力の向上を学校の教育活動の中の大きな柱と位置付け、学校教育目標の具現化とともに、業前や業間の時間を有効活用して教育活動全体で体力の向上に取り組む。	①通年 ②市内小中学校 ③ー ④ー ⑤令和5年度の新体力テストの結果の分析及び課題の共有と課題解決に向けた協議会を実施し、その内容を各校で共有して教育活動全体で体力の向上に取り組んだ。	市内小中学校の体育担当教諭による協議会を実施し、令和5年度の新体力テストの結果をもとに、市全体及び各学校の体力の課題について共有した。また、課題解決に向けた効果的な取り組みについて共有することで、各学校の体育活動の充実を推進することができた。	指導課
		体力向上の推進	市内小・中学校において授業研究会を実施し、体力向上へ向けた授業改善を行う。	①令和6年9月13日(金) ②久喜市立栗橋西小学校 ③36名 ④35名 ⑤栗橋西小学校において研究授業及び研究協議会を実施した。	研究主題を「子ども目線で、運動が楽しいと感じる体育授業の実践とし、児童が自己の目的に応じてICTを活用し、自他の動きや思考を確認・共有することで学びを深めていた。	指導課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)学校等における運動の充実	②運動の機会を増やし体力を高める取組の実施	体力向上推進委員会	市内小中学校の体育担当教員及び養護教諭、保健主事、栄養教諭が委員となる体力向上推進委員会において、指導者を招聘し、体育授業及び健康の保持増進に関する講義を実施する。	①令和6年9月13日(金) ②久喜市立栗橋西小学校 ③36名 ④36名 ⑤栗橋西小学校において研究授業及び研究協議会を実施した。	体力向上推進委員会を通して、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善の方法や、体育の資質・能力を効果的に育むためのICTの効果的な活用について理解を深めることができた。	指導課
(2)運動部活動の充実	①部活動指導員など民間のスポーツ資源の活用	部活動地域移行事業	中学校の部活動の指導や、大会等への引率を行う部活動指導員の配置を進める。市内小中学校児童生徒の学習活動の補助、運動部活動の指導補助、部活動等の大会参加における保護者の負担軽減を図る。	①通年 ②市内中学校 ③運動部7名 ④運動部7名 ⑤市内中学校において部活動の指導、大会や練習試合の引率・指導等を実施した。	部活動指導員の配置により、技術指導等で専門的な指導が行われ、活動が充実したことに加え、教員や保護者の負担を軽減することができた。	指導課
		部活動地域移行事業	教育委員会と連携し、久喜スポーツコミッションメンバーの人脈や知見を生かして、部活動地域移行の受け皿を整える。	①令和6年4月～令和7年3月まで ②－ ③－ ④－ ⑤教育委員会と連携し、久喜スポーツコミッションメンバーの人脈や知見を生かして、部活動地域移行の受け皿を整える。	教育委員会との情報共有は図れているものの、国の方針が定まらないことから、引き続き連携しつつ、受け皿を整えていく。	スポーツ振興課 (主催：久喜スポーツコミッション)

基本目標3 豊かなスポーツライフを支える環境づくり

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)公共スポーツ施設の充実	①指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営	体育施設管理事業	指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営を行う。	市が指定した指定管理者により、スポーツ施設の貸出しや各種スポーツ教室等の自主事業の実施、老朽化した設備や備品の修繕等を行った。 また、市と指定管理者は、毎月定例会を開催し、施設の利用状況等について情報を共有しながら、適切な管理運営に努めた。 令和6年度利用者数(延べ) 762,804人	民間企業のノウハウを生かし、スポーツ施設の適切な維持管理と効果的な運営を行うことができた。利用人数は目標値よりも低いため、今後もイベント等の開催を企画していく。	スポーツ振興課
		AEDの設置・貸し出し(平成21年度～)	突然の心停止に備え、公共施設にAED(自動体外式除細動器)を設置します。 また、市民が参加する各種行事の主催者に対してAEDの貸出しを行います。	・公共施設におけるAED設置台数 164台(うちクラウドファンディング型ふるさと納税等により市内小中学校の屋外に設置したAED台数 31台) ・AEDの貸し出し件数 16件	公共施設にAEDを設置し、適切に維持管理を行うとともに、スポーツ大会や行事などを主催する市民団体等に対し、AEDの貸し出しを行うことで、救命処置が必要となる緊急時に備えることができた。	健康医療課 施設所管課
	②ユニバーサルデザイン化の推進	体育施設改修事業 総合体育館大規模改修事業	スポーツ施設の改修を行う。	総合体育館(第1体育館)にトイレの洋式化及びみんなのトイレの増設ができた。また、総合体育館(第1体育館)の階段、鷲宮体育センターのスロープに手すりを設置することができた。	施設の改修を行うことで、利用者が安全で快適に利用することができた。	スポーツ振興課
	③スポーツ施設の新設の検討	総合運動公園施設整備事業	総合運動公園基本計画の改定に基づき、施設の改修を行う。	総合運動公園改修工事の実施設計を実施した。	総合運動公園改修工事の設計図書を作成することが出来た。	スポーツ振興課
(2)スポーツ活動が可能な場の有効活用	①学校体育施設の活用	学校体育施設開放事業	市民のスポーツ・レクリエーション活動の場の確保を図るため、小中学校の校庭及び体育館等を市民に開放する。	市内在住・在勤・在学者10人以上で構成する団体に、小中学校32校(休校中の上内小学校を含む)の校庭及び体育館等を開放した。 また、破損した設備の修繕を行った。 利用団体213団体、利用者数(延べ)174,817人 修繕件数8件	市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供することにより、健康の保持増進と体力の維持向上に寄与することができた。 また、設備の修繕を行うことで、利用者が安全で快適に利用することができた。一方で学校の統廃合により利用可能施設が減少している。	スポーツ振興課
	②身近な施設などの活用	観光情報発信事業	観光ウォーキングの普及	①通年 ②市内全域 ③－ ④市内公共施設・商業施設に観光ウォーキングマップを配架する他、市HPにおいて市内のウォーキングモデルコースを周知する。	公共施設や商業施設等に観光ウォーキングマップを配架することで、観光PRを図りながら、ウォーキングを啓発することができた。	商工観光課
(3)スポーツにおける安全対策	①スポーツの安全に関する取組・施設の安全対策	体育施設管理事業 ※再掲	指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営を行う。	市が指定した指定管理者により、スポーツ施設の貸出しや各種スポーツ教室等の自主事業の実施、老朽化した設備や備品の修繕等を行った。 また、市と指定管理者は、毎月定例会を開催し、施設の利用状況等について情報を共有しながら、適切な管理運営に努めた。 令和6年度利用者数(延べ) 762,804人	民間企業のノウハウを生かし、スポーツ施設の適切な維持管理と効果的な運営を行うことができた。	スポーツ振興課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(3)スポーツにおける安全対策	②スポーツにおける感染症対策の取組	生涯スポーツ推進事業	令和5年5月8日に厚生労働省より新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症と示されたことに伴い、手指消毒等の対応を不要とした。			スポーツ振興課
		学校体育施設開放事業	令和5年5月8日に厚生労働省より新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症と示されたことに伴い、手指消毒等の対応を不要とした。			スポーツ振興課
(4)関係スポーツ団体の支援	①スポーツ協会・レクリエーション協会・スポーツ少年団の支援	スポーツ・レクリエーション団体補助事業	スポーツ・レクリエーション団体等の活動を支援し、市民の体力増進とスポーツ・レクリエーション活動の普及及び振興を図る。	【補助金】 スポーツ協会 4,500,000円 スポーツ少年団本部 1,865,000円 レクリエーション協会 405,000円 久喜地方青少年健全育成剣道大会 55,000円	各種スポーツ・レクリエーション団体等の活動を支援することにより、市民の体力増進とスポーツ・レクリエーションの振興に寄与することができた。	スポーツ振興課
	②総合型地域スポーツクラブの育成・支援	総合型地域スポーツクラブの育成・支援	地域住民のスポーツ活動の場として定着し、継続的な活動に取り組めるよう、総合型地域スポーツクラブの育成・支援を行う。	市ホームページにおいて、団体活動を掲載し、広く総合型地域スポーツクラブの活動を周知した。また、久喜スポーツコミッションメンバーとして定期的な情報交換を実施した。 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部	総合型地域スポーツクラブの育成・支援を推進することができた。 引き続き、体制を強化するとともに市民が気軽に参加できるスポーツの場として、持続的な運営のための支援を行っていく必要がある。	スポーツ振興課
(5)指導者の育成・支援	①スポーツ推進委員の活用	スポーツ推進委員運営事業	地域のスポーツ活動の指導者として、スポーツ推進委員の積極的な活用を推進するとともに、指導者としての資質向上を図る。	スポーツ・レクリエーションイベントや公民館事業等において、スポーツ推進委員が指導を行った。 市イベント等：延べ53日（延べ239人） 全国や県等の研修会に参加した。 全国大会：延べ2日（延べ12人） 関東大会：延べ1日（延べ3人） 県研修会：延べ7日（延べ11人） 埼玉葛地区：延べ9日（延べ20人）	各種スポーツ・レクリエーションイベントにスポーツ推進委員を派遣することにより、活動の活性化に繋げることができた。 また、研修を行うことにより、スポーツ推進委員活動の資質向上が図ることができた。	スポーツ振興課
	②スポーツ指導者の育成・活躍の場の創出	はつらつ運動教室指導者養成事業	65歳以上の高齢者を対象にしたはつらつ運動教室で活動するボランティアリーダー（はつらつリーダー）を養成する	①令和6年9月29日～12月8日 ②鷺宮東コミュニティセンター、他 ③30人 ④11人 ⑤65歳以上の高齢者を対象にしたはつらつ運動教室で活動するボランティアリーダー（はつらつリーダー）を養成する。	参加者数を増やすことができた。 はつらつリーダーの高齢化等の理由によりリーダーが不足しているため、担い手を増やしていくために周知の方法に工夫が必要である。	高齢者福祉課
(6)多様なスポーツ活動の推進	①スポーツ情報の積極的な発信	スポーツ活性化事業	市民がスポーツに親しむきっかけを創出することで、市民のスポーツへの関心を高め、市のスポーツ活性化につなげる。	市ホームページや公式SNS、広報紙等に、スポーツ関連情報を掲載する。また、動画を積極的に活用した情報発信も実施する。 ＜参考＞2025.3.31現在のフォロワー数 ・公式Instagram 562名 ・公式スポーツ動画チャンネル 179名	スポーツイベント情報を都度掲載することで、多くの方に情報発信を行うことができた。 今後も引き続き情報を発信していく。	スポーツ振興課
	②スポーツ観戦・応援の推進	スポーツ応援の推進	スポーツ・レクリエーションイベント等に参加するだけでなく、プロスポーツ選手を応援することによりスポーツに関心を持つ機会を図る。	①令和6年12月8日（日） ②毎日興業アリーナ久喜メインアリーナ ③- ④1,000人 ⑤埼玉ワイルドベアーズが所属する3x3プロリーグの誘致を図った。	スポーツ少年団と連携し、大会の日に合わせてリーグ戦を誘致した結果、多くの子どもたちに観戦いただいた。今年は日程が早まったことから、観戦者確保のためにも周知を図っていく。	スポーツ振興課
		スポーツ観戦の推進	スポーツ・レクリエーションイベント等に参加するだけでなく、プロスポーツを観戦することでスポーツに親しむきっかけづくりを推進する。	・ラグビー ①令和6年4月27日（土） ②熊谷ラグビー場 ③30組60名 ④23組46名 ⑤ラグビープロチーム埼玉ワイルドナイツの公式戦を観戦する。 ・サッカー ①令和6年7月13日（土） ②NACK5スタジアム大宮 ③30組60人 ④25組50人 ⑤大宮アルディージャの公式戦を手話で応援しながら観戦する。	プロスポーツ試合を観戦することにより、臨場感や高揚感を感じることができ、スポーツへの関心を高めることができた。	スポーツ振興課
(7)スポーツ推進審議会への諮問		スポーツ推進審議会の開催	市民のニーズ等からスポーツに関する課題等について、スポーツ推進審議会に意見を伺い、本市のスポーツ推進を図る。	第1回：令和6年8月23日（金） (1) 令和5年度スポーツ関連事業実績報告について (2) 令和6年度スポーツ関連事業計画について	スポーツに関する課題等を洗い出し、スポーツ推進審議会に意見を伺うことにより、本市のスポーツ推進を図ることができた。	スポーツ振興課